

装蹄師認定講習会
受講生募集要項

2025年度
(令和7年度)



公益社団法人 日本装削蹄協会
JAPAN FARRIERY ASSOCIATION

1. 講習会概要
本講習会は、(公社)日本装削蹄協会が付与する2級認定装蹄師資格の取得を目指す者を対象とした講習会です。装蹄師になる上で必要な幅広い分野の知識や技術を基礎から学びます。
2. 募集人員
16名以内(全寮制) 本会付属八汐寮
3. 講習期間(予定)
令和7年4月2日(水)から令和8年2月20日(金)まで
4. 講習場所
公益社団法人日本装削蹄協会 装蹄教育センター
(〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1829-2)
5. 受験資格
令和7年4月1日時点で満18歳以上の者
(注:外国籍の者は、出願手続申請をする前に問い合わせ下さい。)
6. 入講選考試験関係日程等

	第1回試験	第2回試験 [※]
募集人員	16名以内 ^{※1}	
試験日時	令和6年9月7日(土) 9月8日(日)	令和7年1月14日(火)
試験会場	装蹄教育センター(宇都宮)	
出願受付期間	令和6年7月1日(月) ~8月16日(金)[消印有効]	令和6年11月5日(火) ~12月6日(金)[消印有効]
合否通知期間	令和6年9月17日(火) ~9月27日(金)	令和7年1月20日(月) ~2月7日(金)
入講手続期間	令和6年9月30日(月) ~11月1日(金)	令和7年2月10日(月) ~3月14日(金)

試験内容

(詳細な日程・時間については受験票の発送とともにご案内いたします。)

第1回試験

- 第1日目
筆記試験 一般教養試験
作文試験
- 第2日目
面接試験(体力試験を含む)

※入講志望者が募集人員に対して2倍を超えた場合は、第1日目の「一般教養試験」の成績により第1段階選別をおこない、第1段階選抜合格者についてのみ第2日目の面接試験をおこないます（8.入講者の選抜を参照）

なお、第1段階選抜の合格者の発表および面接の時間等の詳細については、受験者に送付する「令和7年度装蹄師認定講習会第1回選考試験「選考試験受験の注意」」でお知らせします。

第2回試験

筆記試験 一般教養試験

作文試験

面接試験（体力試験を含む）

注意

※第1回試験で入講者が定員16名に達した場合は、第2回試験は行いません。

7. 出願手続き

(1) 出願方法

郵送による出願受付を行います。入講試験受験料を振込後に出願書類一式を「簡易書留またはレターパック」にて「本会装蹄教育センター」へ郵送して下さい（出願受付期間：最終日の消印有効）。

一度提出した書類および納入した受験料は、原則として返還いたしません。

(2) 入講選考試験受験料

22,000円（税込）

(3) 入講選考試験受験料の振込方法・期間

受験料は、本会指定の振込用紙でお支払い下さい（ゆうちょ銀行）。受験料の支払いは、6の「出願受付期間」内であればいつでも可能です。なお、家族や知人が代理で払込手続きをする場合でも、必ず受験者本人の情報を記入してください。

(4) 提出書類等

① 入講選考試験受験願書

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦4cm、横3cm、3カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

② 履歴書

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦4cm、横3cm、3カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

③ 受験票

本会指定の用紙に必要事項を記載し、所定欄に顔写真（縦4cm、横3cm、3カ月以内に撮影したもの）を貼付して提出してください。

④ 健康診断書

医療機関で健康診断を受け、**本会指定の用紙に**必要事項の記載を受けてください。

⑤ 卒業証明書または卒業見込証明書（最終学歴のもの）

最終学歴の学校の卒業（見込）証明書を提出してください。

⑥ 調査書

出身高等学校の所定の用紙を用い、学校長が証明し、厳封されたものを未開封のまま提出してください。ただし最終学歴が中学校卒業の場合は、出身中学校のものを提出してください。**また、卒業後の経過年数によって調査書を取得できない場合は、出身高等学校が発行する「証明書」を提出してください。成績証明書は受け付けません。**

⑦ 健康状態確認用紙

⑧ 入講希望者エントリーシート

※①・②・③に使う顔写真については同じものを使用のこと。

※注意

出願の際に提出した書類の記載等に虚偽があった場合は、不正行為とみなし、入講試験の結果を無効にすることもあります。なお、その場合でも提出された書類および受験料は返還しません。

(5) 受験票の発送

出願に必要な提出書類および受験料の納入を確認し、受講資格を満たしている者には、レターパックにて受験票を郵送します。試験日の3日前になっても受験票がお手元に届かない場合は、本会装蹄教育センターまでお問い合わせください。受験票は、入講試験当日に必要となりますので、大切に保管してください。

8. 入講者の選抜

(1) 選抜方法

入講者の選抜は、筆記試験、面接試験、体力試験等の結果および調査書等の内容を総合しておこない、総合判定により合格者を決定します。

(2) 2段階選抜の実施

入講志望者が募集人員に対して2倍を超えた場合は、第1日目の「一般教養試験」の成績により第1段階選別を行い、その合格者に対して第2日目の面接試験を行います。

ただし、第1段階選抜をおこなう倍率を緩和する場合があります。

9. 合否の通知

入講選考試験の結果は、合否に関わらず、6の「合否通知期間」内に本人あてに郵便にて通知します（電話やメールによる合否結果の照会はお受けできません）。

10. 入講手続

以下の(1)および(2)の手続きを、それぞれ所定の期間内に行ってください。手続方法等の詳細については、合格者に送付される「入講手続の手引き」を参照してください。

なお、指定した期間内に入講手続きを完了しないときは、入講を辞退したものとみなして処理します。

(1) 受講料等の納入

受講料等は、11の納入期間内に振込を行ってください。振込先の口座等については、「入講手続の手引き」を参照してください。

なお、一度納入した受講料等は、原則として返還しません。

(2) 入講手続き書類の提出

合格者には入講手続き書類を郵送しますので、必要書類等を揃えた上で本会装蹄教育センターに提出してください。

11. 受講料等の経費

	金額	納入期間	納入先
受講料	840,000円 (税込)	第1回合格者 ：令和6年9月30日～ 11月1日	指定の振込用紙での振込、またはゆうちょ銀行への振り込み
振込先	ゆうちょ銀行 0-9 支店 (ゼロイチキュー ウ) 支店 当座 076 3562	第2回合格者 ：令和7年2月10日～3月 14日	

講習実費	200,000円	: 令和7年2月1日 ~3月14日	足利銀行
------	----------	----------------------	------

※講習実費の所要額46万のうち、令和7年度は地方競馬全国協会畜産振興補助事業により、講習会用工具・実習着等が補助されますので、納付いただく額は20万円となります。

- (1) 受講料は2回に分割して納入することも可能です。その際、初回は入講時の納入期間内に、残金は入講後の令和7年9月末日までに納入してください。また、分割納入する方は、入講手続きで「同意書」の提出が必要となります。詳細については、装蹄教育センターまでお問い合わせください。
なお、一度納入した受講料は、原則として返還しません。
- (2) 上記とは別に、「寮内生活費」として講習日の食費（朝食、昼食、夕食）および受講者が使用する個室の電気料金が必要となります。寮内生活費は、毎月、寮管理委託会社が計算した料金を、受講者自身が同社に直接支払うこととなります。

12. 奨学金について

本講習会の入講選考試験に合格した方は、(公社)競走馬育成協会が実施する「修学奨励金(奨学金)」の交付を申請することができます。この奨学金の交付要件等の詳細については、競走馬育成協会に直接ご確認ください。

公益社団法人 競走馬育成協会
〒105-0004 東京都港区新橋4-5-4
日本中央競馬会新橋分館4F
TEL 03-6809-1821
(<http://www.ttda.or.jp/business/subusidy.html>)

13. その他

個人情報の管理について

受験願書等の提出された書類に記載された個人情報については、本会の個人情報保護に関する規程に基づき適正に管理するとともに、入講選考試験事務に限り使用します。

なお、受験を辞退した場合、出願手続き時に提出いただいた書類については、返却いたしません。

※詳細等は本会装蹄教育センターまでお問い合わせ下さい。

公益社団法人 日本装削蹄協会 装蹄教育センター
〒320-0851 栃木県宇都宮市鶴田町1829-2
TEL 028-648-0007